

## 研究協力のお願

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくて実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 整形外科学教室

### 記

研究の名称	舟状大菱形小菱形骨間(STT)関節症の手術法確立に向けた舟状大菱形骨靭帯の解剖学的検討
対象	2020年11月10日～2025年11月10日の期間にご逝去され、本学にご献体頂いた方々
研究期間	研究実施許可日 ～ 2026年3月31日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	利用目的：解剖用屍体を用いて、舟状大菱形小菱形骨関節およびその周囲の解剖を調べることです。 利用方法：ご献体の舟状大菱形骨関節とその周囲の構造を調べます。舟状大菱形小菱形骨(STT)関節の変形性関節症に対する、より安全で低侵襲な手術手技の確立を目指し、さらに変形性関節症発症の解剖学的要因について検討します。
利用する試料・情報 の項目	情報：ご献体の性別、年齢、舟状大菱形骨関節の構造、長さ、厚さなど測定結果、および測定データ、靭帯成分の舟状骨付着部と関節軟骨面との位置関係
利益相反について	本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会

に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。

当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。

#### 研究者名

##### 【研究責任（代表）者】

大阪医科薬科大学 整形外科学 講師 横田 淳司

#### 参加拒否の申し出について

本研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。なお、参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

#### <問い合わせ窓口>

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 整形外科学教室

連絡先 072-683-1221（代） 内線（2364）

# 研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿  
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学  
研究責任者 横田 淳司 殿

研究の名称	舟状大菱形小菱形骨間(STT)関節症の手術法確立に向けた舟状大菱形骨靭帯の解剖学的検討
-------	---------------------------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者

住所

氏名(自署)

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者(続柄: )

住所

氏名(自署)